

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名	中野 学童保育所											
-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	B 支援単位に合った適正配置に努めた。	B	B 支援単位に合った適正配置に努めた。						
	定性的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のモニタリングシートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の記録の状況を確認すること、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	B	B 所長確認後、月ごとに主査、課長が確認している。	B	B 所長確認後、月ごとに主査、課長が確認している。						
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	B 適正かつ明確化が図られている。	B	B 問題なし						
	定性的	収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・徴収書】	B	B 適正に徴収されている。	B	B 問題なし						
	定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	B 応急救護研修、保育実践研修など法人プラン研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。	B	B 施設内新人研修及び集合研修・新人職員の人材育成。保育実践研修では気になる児童への関わり方の実施方法を学ぶ、プラン別保育実践研修・気になる子への関わり方を検討						
	定性的	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例・財務諸表・財務評価表】	B	B 適正である。	B	B 問題なし						
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B		B	B 適切に処理されている。	B	B 問題なし						
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報、事業報告書】	B	B 開所日数、開所時間は守られている。	B	B 問題なし						
	定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	B ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	B 施設できる書庫にて保管						
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定性的	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	職員の日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	B 事務室と育成室に棚を作成し、整理整頓に努めている。	A	A 職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。また、出入口にカメラ付きインターホンの設置を行い、未所者の確認を保育スペースにいながら対応出来るようなど安全対策を講じている。						
	定性的	備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B		B	B 適切に管理されている。	B	B 備品管理台帳にて管理						
	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】												
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室開催時には積極的に参加している。	B	B 在籍児童は積極的に参加している。中止時の情報もメールにて確認している。	B	B 在籍児童は積極的に参加している。中止時の情報もメールにて確認している。						
定量的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	B 苦情、相談業務は随時対応。苦情相談受付簿にて管理している。	B	B 苦情、相談業務は随時対応。苦情相談受付簿にて管理している。							
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	B おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組みされている。	B	B 一斉メール配信と窓口対応の両方で周知し、活動への理解を深める取り組みを行っている。夏休み前には「キャンプ村」の発行、キャンプ参加家庭へキャンプでの様子や写真付きで報告し、保護者に子どもの成長を感じていただけるような取り組みがなされている。	A	A 一斉メール配信と窓口対応の両方で周知し、活動への理解を深める取り組みを行っている。夏休み前には「キャンプ村」の発行、キャンプ参加家庭へキャンプに特化したお知らせを作成し配布。					
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	B 必要な児童については、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて関係機関と連携を図り、地域活動や青少年に対する取組を行っている。青少年対地区委員会への参加や保小連携行事、地域のお祭りへの参加を予定している。	B	B 小学校と情報交換を実施。8月に保幼小連携行事に参加予定。青少年対地区委員会に積極的に参加している。	A	A 引き続き、配慮が必要な児童については、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて関係機関と連携を図り当該児童へきめ細やかな対応を図っている。地域活動では「通所公園健康フェスタ」へ参加し、地域の方々と交流を行う保育活動に取り組みされている点を評価した。	B	B 特例入所児童の関係機関「相談室」にJと情報共有の実施。児童・家庭への対応を行っている。			
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ホームズ)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	B 節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	B 裏紙や雑紙の再利用の推進。廃材工作を実施	B	B SDGsのすごろくカルタを使った活動を実施。裏紙や雑紙の再利用の推進。廃材工作を実施					
定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B		B	B 計画どおり実施されている。	B	B 問題なし	A	A 計画的に実施する行事に加え、子(ハ)バーランチの拡大や、地域フェスタや学校イベント、児童館との合同行事などを取り入れ保育の拡充を図っている点を評価した。	B	B 問題なし	B	B 問題なし	
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B		B	B 地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	B 問題なし	B	B 問題なし	B	B 問題なし	B	B 8月に児童館と合同で避難者の方による交通安全教室を実施。	
定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	B 施設できる書庫にて保管	B	B 施設できる書庫にて保管							
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】													
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	B 万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	B 防災・防犯・交通安全教室の実施。事故の検証、再発防止策を実施	B	B 防災・防犯・交通安全教室の際に子どもが取り組みやすいサイズ形式で啓発活動を実施					
事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策、再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、モニタリング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組みしている。	B	B 全体で安全対策委員会を組織し、事故の検証、再発防止策を検討し、全体へ周知している	B	B 全体で安全対策委員会を組織し、事故の検証、再発防止策を検討し、全体へ周知している								

期末総合評価	
所管課コメント	